

■ 事後評価（社会資本総合整備計画）

市街地における安全・安心な通学路づくり
（防災・安全）

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

事後評価書

計画の名称	1 市街地における安全・安心な通学路づくり（防災・安全）		
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	香川県

計画の目標

- 歩行者空間及び自転車走行空間の確保や分離を行い、安全確保を図るとともに、都市景観の向上及び緊急輸送路等の防災機能の強化を図る。

1. 事業効果の発現状況 : 一定の効果があった

- 事業の実施により、2路線の事業が完了し、自転車歩行者道を0.43km、無電柱化を0.30km整備したことにより、自転車・歩行者の安全確保とともに、都市景観の向上及び緊急輸送路等の防災機能の強化が図れた。

計画の成果目標（定量的指標）

歩行者空間及び自転車走行空間の分離などにより、安全に通行できるようになる人数（安全通行確保人数）

定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考						
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)								
安全通行確保人数	目標値 :	0人	-人	2,414人								
Σ〔(各路線を通行する歩行者及び自転車の人数/12h)×(各路線の対策：完了1、未完了0)〕		達成値 :		1,607人	66.6%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,506百万円	A	4,506百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.00%	進捗率 (事業費ベース)	96.0%
実施事業費	合計 (A+B+C)	4,325百万円	A	4,325百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.00%		

交付対象事業

A 1 街路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									R3	R4	R5	R6	R7				
A01-001	街路	一般	香川県	直接	-	(都) 錦町国分寺綾南線	現道拡幅、無電柱化 L=0.38km	高松市						2,447	2,266	92.6%	【継続】地権者や地元関係者との協議に不測の日時を要した
A01-002	街路	一般	香川県	直接	-	(都) 中新町鬼無線	現道拡幅 L=0.49km	高松市						125	125	100.0%	【継続】
A01-003	街路	一般	香川県	直接	-	(都) 丸亀駅原田線(南条工区)	幅員再配分、無電柱化 L=0.30km	丸亀市						24	24	100.0%	完了
A01-004	街路	一般	香川県	直接	-	(都) 福江松山線(江尻工区)	現道拡幅 L=0.30km	坂出市						411	411	100.0%	【継続】
A01-005	街路	一般	香川県	直接	-	(都) 栄町七間橋線(栄町工区)	現道拡幅 L=0.13km	観音寺市						758	758	100.0%	完了
A01-006	街路	一般	香川県	直接	-	(都) 南条町土器線(土器東工区)	現道拡幅 L=0.68km	丸亀市						741	741	100.0%	【継続】
												4,506	4,325	96.0%			

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
										R3	R4	R5	R6	R7				

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
										R3	R4	R5	R6	R7				

その他関連する事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									R3	R4	R5	R6	R7				

要素事業の事業進捗
概ね計画通り進捗

- 地権者や地元関係者との協議に不測の日時を要したことにより進捗が遅れている事業もあるが、概ね計画通り進捗している。

2. 今後の方針
継続

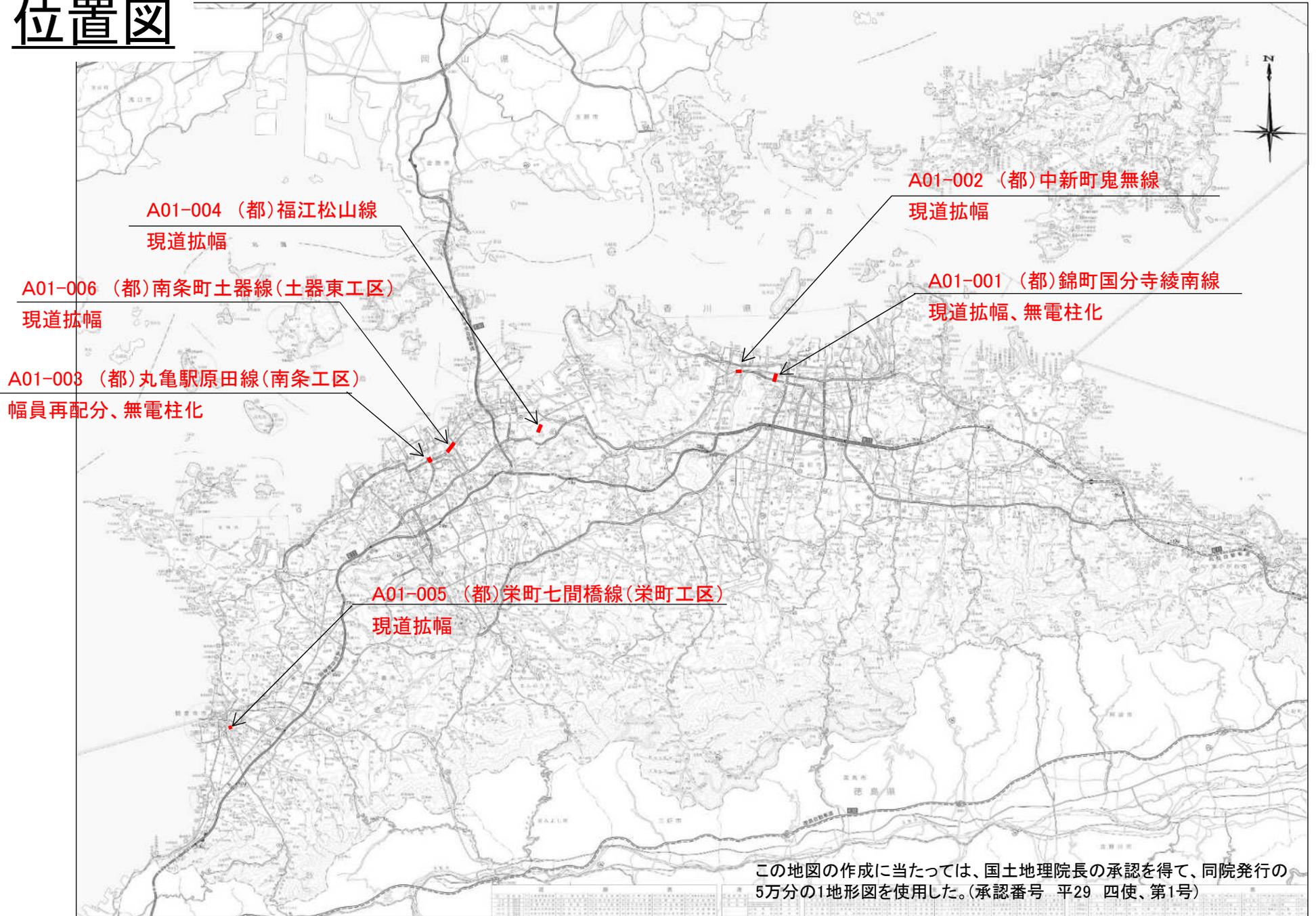
- 引き続き、街路の整備を行い、歩行者及び自転車が安全に通行できる空間の確保に努める。
- 計画目標どおりの予算確保に努める。

事後評価書参考資料

■ 事後評価（社会資本総合整備計画）

市街地における安全・安心な通学路づくり （防災・安全）

位置図



事業概要

■現道拡幅



(都) 栄町七間橋線

■幅員再配分 + 無電柱化



(都) 丸亀駅原田線 (南条工区)

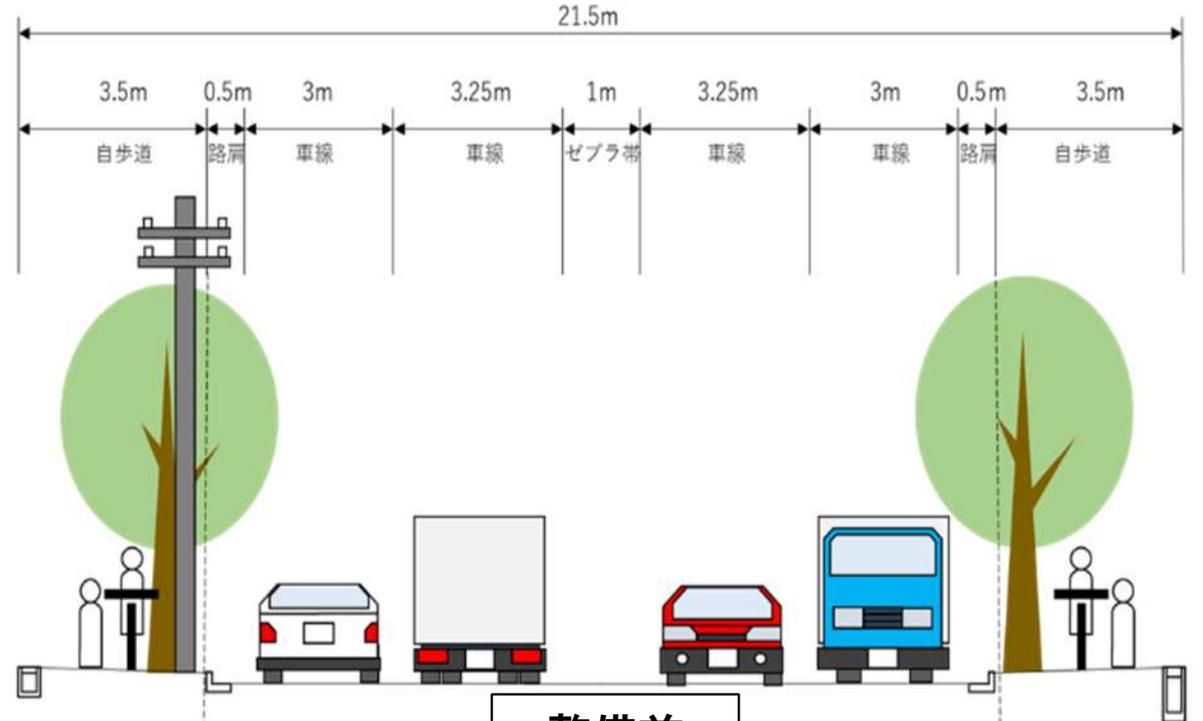
事業概要

■整備完了(R3完了)箇所の事例

(都)丸亀駅原田線(南条工区)(丸亀市)

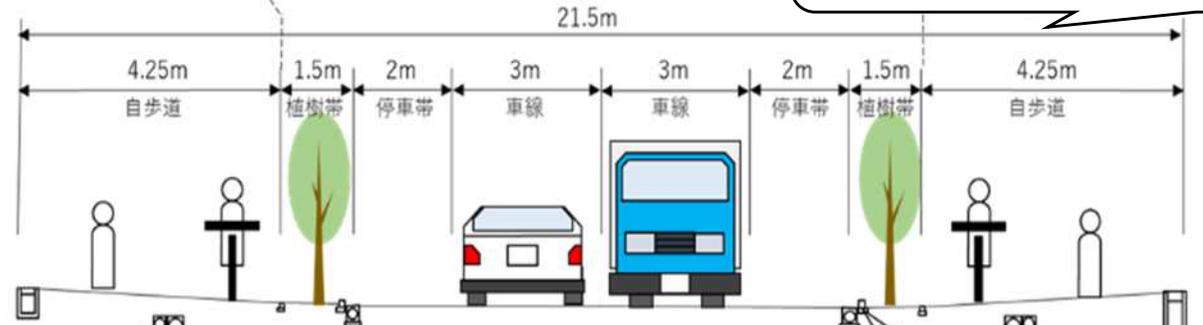


この地図は国土地理院地図に加筆して作成したものである



整備前

道路幅員の再配分
歩道の拡幅 3.5m→4.25m



整備後

無電柱化
電線の地中化

バリアフリー化
段差の解消

定量的指標

要素事業名	今回整備内容		安全通行確保人数(人(台)/12h)		路線対策状況・備考
			当初予定	達成状況	
(都)錦町国分寺綾南線	現道拡幅、無電柱化	0.38 km	807人(台)	継続	継続
(都)中新町鬼無線	現道拡幅	0.49 km	継続	継続	継続
(都)丸亀駅原田線(南条工区)	幅員再配分、無電柱化	0.30 km	1,167人(台)	1,167人(台)	○ (R3対策完了)
(都)福江松山線(江尻工区)	現道拡幅	0.30 km	継続	継続	継続
(都)栄町七間橋線 (栄町工区)	現道拡幅	0.13 km	440人(台)	440人(台)	○ (R7対策完了見込)
(都)南条町土器線 (土器東工区)	現道拡幅	0.68 km	継続	継続	継続
合計(6路線)	-	2.28 km	3路線完了 2,414人(台)	2路線完了 1,607人(台)	

安全通行確保人数

$\Sigma \{(\text{各路線を通行する歩行者及び自転車の人(台)数}/12\text{h}) \times (\text{各路線の対策:完了1、未完了0})\}$

目標達成率: $1,607/2,414 = 66.6\%$ となっている。